

令和2年度 山形県高等学校陸上競技大会 村山最北地区競技会 競技注意事項

- 1 本大会は、2020年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項により実施する。
- 2 競技会で用いる用具は、公認規格であれば積極的に借り上げる。なお、借り上げた用具は本人以外の使用を認めない。競技者の用具を検査し、主催者で借り上げ使用する。なお、**借り上げの検定は、招集開始時刻に招集所で行う**。主催者が用意する用具は除菌処置を施すが、借り上げた用具は各自で除菌処置ができるものを競技場内に持ち込んで処理すること。
- 3 招集所は、**バックスタンド北の裏側（掲揚台の北側）**とする。
 - (1) 招集開始時刻（出場確認開始時刻）と招集完了時刻（出場確認完了時刻）は、競技開始時刻を基準とし、次の通りとする。**招集完了時刻になっても招集所では出場確認をしない場合は、欠場扱い**として処理する。
 - (2) **出場確認を終えた競技者は、**下表に記載の現地集合完了時刻までに各自で移動して**現地で**点呼を受けること。なお、現地集合場所はプログラム p2～p3 の図中に記載の通りとする。
 - (3) 腰ナンバー標識はシールタイプなので返却の必要はない。各自で持ち帰って処分すること。

| | 招集開始時刻 (出場確認開始) | 招集完了時刻 (出場確認完了) | 現地集合完了時刻 |
|---------|--------------------|--------------------|----------|
| トラック競技 | 30分前 | 15分前 | 10分前 |
| フィールド競技 | 55分前 | 40分前 | 35分前 |
| ※ハンマー投 | 90分前 | 75分前 | 70分前 |

- (4) 次の場合は、届出用紙（招集所に準備する）を招集所の競技者係に提出すること。
 - ① 競技を欠場する場合、「**欠場届**」を**招集完了時刻までに**提出する。
 - ② 複数種目に出場しているため招集を受けることができない場合、「**二種目同時出場届**」を**招集完了時刻までに**提出する。
 - ③ リレー競走種目に出場する場合、「**リレーオーダー用紙**」を**招集完了時刻の1時間前までに**提出する。なお、一度提出したリレーオーダー用紙は、1時間前に申告したものであっても、差換えは認められない。（競技規則第170条11）

4 競技について

- ① トラック競技において、一度の不正スタートでも責任を有する競技者はスターターにより失格させられる。（競技規則第162条7,8）
- ② スタート時のイエローカード（競技規則第162条5）については、その種目限りとする。
- ③ 同タイムの場合には0.001秒まで考慮して判定する。
- ④ 4×100mリレーの全走者間のテイク・オーバー・ゾーンは30mとし、ゾーンの入口から20mが基準線となる。なお、競技者はスタート時に、テイク・オーバー・ゾーン内に位置すること。
- ⑤ フィールド競技の試技時間は、次のとおりである（競技規則第180条17）。

| 残っている競技者数 | 走高跳 | 棒高跳 | その他 |
|-----------|-------|-----|-----|
| 4人以上 | 1分 | 1分 | 1分 |
| 2～3人 | 1分30秒 | 2分 | 1分 |
| 1人 | 3分 | 5分 | — |
| 連続試技 | 2分 | 3分 | 2分 |

⑥ 三段跳の踏切板は砂場から、男子は12mと10m、女子は9mと8mに設置する。

⑦ 走高跳・棒高跳の高さ及びバーの上げ方は、次のとおりとする。

| | | 練習 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 以降 |
|----|-----|-------------------|------|------|------|------|------|------|------|-----------------|
| 男子 | 走高跳 | 1m50 1m70 | 1m55 | 1m60 | 1m65 | 1m70 | 1m75 | 1m80 | 1m85 | 1m85以降 3cm刻み |
| | 棒高跳 | 2m50 3m50 4m20 | 2m60 | 2m70 | 2m80 | 2m90 | 3m00 | 3m10 | 3m20 | 10cm刻み |
| 女子 | 走高跳 | 1m20 1m40 | 1m25 | 1m30 | 1m35 | 1m40 | 1m45 | 1m48 | 1m51 | 1m45以降 3cm刻み |
| | 棒高跳 | 1m80 2m50 3m00 | 1m90 | 2m00 | 2m10 | 2m20 | 2m30 | 2m40 | 2m50 | 10cm刻み |

⑧ 投てき競技の競技会場は、次のとおりとする。

主競技場（NDソフトスタジアム山形）… 砲丸投

補助競技場（サブグラウンド）… やり投 円盤投 ハンマー投

5 練習会場（ウォームアップ場）について

（1）主競技場（NDソフトスタジアム山形）

- ・競技開始15分前までは、トラック及びフィールドでの練習を認める。
- ・フィールドについては、競技の準備が始まった時点で練習を中止すること。

（2）補助競技場（サブグラウンド）

① フィールド内芝地の練習について

- ・やり投、円盤投、ハンマー投の競技で使用するため、練習を禁止する。
- ただし、円盤投のアップ、1日目のハンマー投終了後にやり投については使用を認める。
- ハンマー投の練習については現地集合後に役員の指示で行う。

② トラックの練習について

- ・円盤投、ハンマー投の競技の時間帯は、サークル周辺の使用を制限する。

（3）運動広場

- ・使用を禁止する。

6 その他

- （1）競技者および参加者、審判および運営協力者、観戦者は、主催者が配布するリストバンドを必ず着用すること。リストバンドがない場合はスタジアムおよびサブグラウンドへの入場を禁止する。（観戦者はスタンドのみ入場可）
- （2）体調を崩している場合は出場を辞退し、家庭で安静にすること。また、競技開始後に体調を崩した場合は速やかに帰宅し、家庭で安静にすること。
- （3）競技者および参加者は、こまめに手洗い・うがい等を行い、自己管理に努めること。
- （4）競技者および参加者は、競技中以外は、必ずマスクを着用すること。これは、フィールド種目において、次の試技順を待っている間も同様とし、必ずマスクを着用して待機すること。
- （5）競技中以外は、他の参加者や審判等大会関係者との距離（できるだけ2m以上）を確保すること。
- （6）各選手は、持参したタオルや飲料を他の選手と絶対に共用しないこと。
- （7）フィールド種目において『行きます』などの声は出さず、挙手で試技開始の合図をすること。
- （8）スタジアム内及びサブグラウンドでは、全ての場所における集団応援または集団での返事は禁止とする。また、個人でも大きな声での声援は送らないこと。